

マイナビ電子書籍・VOD比較 映画「ハウルの動く城」の感想調査

 「ハウルの動く城」の感想・評価を調査！



Mさん: ★★★★★

私が1番好きなジブリ作品です。ソフィーとハウルの出会いや恋愛模様にハラハラ、ドキドキ、キュンキュンが止まりません。何よりハウルがイケメンすぎる。怖いシーンもありますが、奥深く大人も子供も楽しめると思います。

Cさん: ★★★★★

ハウルはイケメンだし絵も綺麗だし、カルシャファやマルクルなどのサブ？キャラもみんな魅力的で何度も見た作品です。音楽も物語と合っていて、ダウンロードしてよくお散歩中に聞いてます。あと、ハウルの声(キムタク)がめちゃくちゃ良いのも魅力的。。

Kさん: ★★★★★

優しい音楽と優しいストーリー、印象的なキャラクターやハウルの美しさに惹き込まれる名作。

帽子屋さんや魔法や悪魔といった非日常の世界観に登場する、所謂ジブリ飯と呼ばれる真似したくなるような食事シーンも必見。

木村拓哉さんをはじめとした豪華な声優陣にも注目です。

Oさん: ★★★★★

ジブリの世界観が素晴らしい映画でした。グラフィックも綺麗で見ている癒される感じもあります。そしてハウルがかっこいい！見た目も声もイケメンです。他の登場人物やキャラも個性が強く可愛いです。心持っていられる素敵な作品でした。

老若男女楽しめる内容となっています。ハラハラドキドキもあり見ていて飽きることもありません。何度でも見たくなる作品のひとつです。ジブリ好きはまず見るべきでしょう。

Jさん:★★★★★

魅力的なキャラクターで心を奪われる映画でした。主人公ソフィーの勇気と成長が描かれ、ハウルとの関係が温かく、感動的です。動く城の不思議な世界観や魔法の要素が魅力的で、見ているとまるで夢の中にいるような気持ちになります。ジブリらしい細部までこだわった映像美と心温まるストーリーが融合し、何度でも見たくなる作品です。

Lさん:★★★★★

木村拓哉さんのハウルがかっこいいです。この作品を見る度にハウルに恋をしてしまいます。ハウルって弱いところもあって、なんだか守ってあげたいような母性をくすぐるところがあるんですね。そこがまた魅力なのかなとも思います。そして、ストーリーの中に色々なテーマが含まれていて考えさせられるし、でもユーモアもあって面白いです。

Pさん:★★★★★

見始めた時は、恋愛に重きをおいたお話なのかなと思っていましたが、戦争中という厳しい環境下で、どう生きていくのか、ソフィとハウルが自分自身と向き合いその上でお互いを思い合う姿に胸を打たれたと同時に、弱い自分自身と逃げずに向き合い、大切なことを見つけ出したハウルや、そんなハウルを全力で支え、導くソフィの強さと温かさに感銘を受けました。

Aさん:★★★★★

個人的なジブリの中で1番好きな作品。

戦争中の世の中を舞台に現実とは違う魔法使いが戦争で活躍している世界。そんな中で自分に自身がない少女とナルシストだけど弱虫な魔法使いが会うことで互いが互いのために成長していてとても好きです。そして最後の伏線回収やその後の世界も、、、

Rさん:★★★

本作はハウルが動く城の所有者であることと、有能な魔法使いであることに関する謎を解くことで、すべてのことが氷解していく物語です。

しかし、その謎は誰かが教えてくれるわけではないので、気づいていくしかありません。

加えて、時間が有限な人間はその時間を無駄にはできません。

どんどん、率先して自ら試行錯誤を繰り返しながら、考え、実行していくことでしか前に進んで行けないのだと思わせるような作品です。

Sさん:★★★★

『ハウルの動く城』は、幻想的な世界観と心温まるストーリーが魅力的な作品です。ハウルの奇妙な城や個性的なキャラクターたちが織りなす物語は、視覚的にも楽しませてくれます。主人公ソフィーの成長や、彼女とハウルとの関係の変化が心に残ります。絵画のような美しいアニメーションと、宮崎駿監督の独自の世界観が見事に融合しており、見終わった後も余韻が長く残ります。

Oさん:★★★★★

ソフィとハウルの掛け合いがとて素晴らしいですし、世界観がとて素晴らしいと思います。私は特に音楽が好きで心が跳ね上がるような音楽をされていて見ていて楽しくさせてくれるさまざまな感情になり、見ていて飽きないな感じました。料理のシーンのカルシュファーはとてかわいいです。

Nさん:★★★★★

作品を通じて魔法の世界観を楽しめます。主人公のソフィーが少女から90歳の老婆に姿を変えられたシーンはかなり驚いたのですが、それでも前向きに行動している姿に救われました。銀髪を星色と言うなど、素敵な表現だと思いました。ベーコンエッグを食べるシーンがあるのですが、半熟でとても美味しそう。ストーリーが奥深くややついていけない部分もあるのですが、テンポが良く迫力があるので楽しむことができました。

Sさん:★★★★

最初映画館で見た時は、物語の展開を理解することができず、面白かったと言えなかったが、テレビ放送をもう一度みると、戦争に対してのメッセージや、人を思いやる心など言わんすることがだんだんと理解できてきた。見れば見るほど感動が後からじわじわとくる作品です。声優さん達も、木村拓哉さんや倍賞美津子さん、美輪明宏さんは有名でしたが、他にも、え、この人が！見たいな大物も出ていて驚きます。

Mさん:★★★★★

ジブリ作品で私が一番好きな作品はハウルの動く城は子供から大人まで楽しめる作品になっています。

ソフィー演じるのはあの超大御所女優倍賞千恵子で少女から老婆までの幅広い役を演じ

そこが私の一番の見どころだと思います。

Gさん:★★★★★

一番好きなシーンは、食事をしている所です。

食べ物の描写がとて素晴らしく、食材の一つ一つの描写が丁寧に描き込まれている所に担当者の熱意を感じます。

そして、そんな美味しそうな食材が料理となる過程も、一切手を抜くことなく、実際の料理と同じ工程を細部まで忠実に描かれています。

そんな料理を、心から美味しそうに食べる人達の描写も、生き生きと描かれています。

別の視点から映画を見るのも、楽しいと思います。

Pさん: ★★★★★

ヒロインソフィーが、妹が勤めているお菓子屋に行くシーンで、兵隊さんに囲まれてしまった時、たまたまであった主人公ハウルと一緒に行くとき、魔法で空に浮かんで歩くシーンが、とても素晴らしかったです。

迫力がありません。

Nさん: ★★★★★

難解な部分もありますが、ジブリ特有の雰囲気が好きです。倍賞千恵子さんの、年齢幅が大きく変わるソフィーの演技分けが見事です。美輪明宏さん演じる荒地の魔女は、魔力を失ってただのおばあさんになるのが可愛かったり...劇中BGMの「人生のメリーゴーランド」も、苦くて甘い人生の素晴らしさを表現した名曲だと思います。

Kさん: ★★★★★

動く城やかかしのカブ、炎のカルシファーなどのキャラクターが楽しませてくれます。ハウルの声はキムタクがぴったりでした。主人公のソフィーが白髪頭になったり、お婆さんになったり、元の若さに戻ったりの変化や、動く城の扉を開ける度に異なる場所に出る変化のアイデアも凄いいですね。バックに流れる曲もいい雰囲気を出していました。

Hさん: ★★★★★

あんまりジブリ作品は見ない私ですが、声優のキャストが好きだったため拝見しました。

どの作品でも声優さんの声が役にピッタリだと話題を呼びますが、今回も雰囲気と声がとても合っていました！

ハウル目当てだったのにカルシファーが気に入りました。

Sさん: ★★★★★

ファンタジーな設定と音楽がとても素晴らしい作品です。似たようなファンタジー系の世界設定をしたアニメ映画はありませんが、この作品と似た設定をした映画を私は見たことがありません。また、ケルト音楽のようなアコーディオンなどを使用した音楽も作品の世界観に合っていて耳でも楽しめます。さらに言えば、声優さんも豪華であることから名の知られた作品でもあります。

Iさん: ★★★★★

グラフィックがとても綺麗で、BGMがとても好きです。物語としては、ヒロインが真っ直ぐに自分を出すシーンとくよくよ出せない自分の描写が分かりやすく、何度見ても楽しいです。現実味のない物語なので、ファンタジーが好きな人にも楽しんでもらえる作品ではないかと思います。

Nさん: ★★★

宮崎駿作品としては『千と千尋の神隠し』の次作ということもあり、少々期待値が過熱した中での公開だったことを思い出します。アフレコキャストも話題になっていましたね。作品としては多少思うこともありましたが、部分部分の作り込みはさすがの宮崎ジブリ・クオリティで楽しませていただきました。封切りで観ましたが、映画が終わり、場内が明るくなった時の、やや戸惑ったような周囲の観客たちの表情を思い出しました。

Mさん: ★★★★★

ジブリの中でも1.2を争うくらい好きな作品です。ハウルがかっこよく、魔法使いとしても優れているのに、たまに人間くさくなる所も魅力。カルシファーが少し口うるさいけど、愛嬌があり可愛い。ソフィーとハウルとその周囲の人間模様や、ファンタジーに見えて戦争の重苦しさのようなものも垣間見えて、大人になっても楽しめる作品です。

Tさん: ★★★★★

すごく面白かったと思います。出てくるキャラクターが個性的で、魅力的だと思いました。とくに木村拓哉さんが声優をしたハウルが、とても声とキャラクターとが合っていて、かわいらしい感じもして良かったと思います。

Hさん: ★★★★★

「ハウルの動く城」は、主人公ソフィーが、呪いによって老婆にされてしまい、謎めいた魔法使いハウルの動く城での生活を通じて自分の勇気と力を見つける物語です。美しいアニメーションと細部まで描かれた幻想的な世界が魅力で、宮崎駿監督の独特なストーリーテリングが際立ちます。キャラクターたちの成長や絆、そして自己発見の旅が感動的に描かれており、子供から大人まで楽しめる作品です。

Mさん: ★★★

誰が見ても明らかなイケメンで、初登場時はカッコイイ姿を装っていたハウルが、とことんダメ男だってことをこれでもかというほど描かれるのが面白かったです。

女性の主要キャラクターが3人もの高齢者婦人なのに、3人も魅力的なキャラクターなもの他にはなかなかない構成で目を離せなくなるのだと思います。

Sさん: ★★★★★

宮崎駿監督の美しい映像と、久石譲さんの心に響く音楽が、この映画の世界観をさらに豊かにしていると感じます。

この映画を観るたびに、人生は年齢を重ねることではなく、心の成長だと気づかされます。そして、どんな困難な状況でも、大切な人を信じ、自分自身を信じることの大切さを教えてもらえます。

Tさん:★★★★★

何度も見返しました。ハウルとソファーの関係性の変化を繊細に美しく描かれており、絵のタッチも優しく色合いもとても綺麗で、子供より大人の方が楽しめる作品だと感じます。見終わった後に、またみようと思える世界観が広がります。

Sさん:★★★★★

世界観が好きですし、試聴時間も長いので、よく作業用としてかけてましたね。ジブリのBGMはよく聞いているくらい好きです。カルシファーのキャラも可愛くて好きです。しゃべり方もずるいです。マルクルも子供らしくて愛嬌あってかわいいですよ。外見じゃなく、中身を見て好きになるって本当に素晴らしい恋だと思います。

Nさん:★★★★★

わたしは、ハウルの動く城をみて、カルシファの心の優しさに心ひかれました。また、恋愛と家族愛みたいなものが混じっているジブリの作品は珍しいなと思いました。また、悲しさや嬉しさを同時に味わえる作品だなと思いました。

Yさん:★★★★★

日本の映画界では歴史に残る名作の一つであることは間違いないです。構成から声優のキャスティングまでと何もかもが高レベルでとても完成度が高い作品です。観ている最中も色々な感情が入り乱れ、世界観に引き込まれているうちにあっという間なら終わってしまいます。

Hさん:★★★★★

帽子屋のソフィーが魔女に呪いをかけられてしまい90歳のおばあさんになって、ハウルのお城でお手伝いさんとして働くことになるお話です。90歳でこんなに動けるのかと思いつつも、何とかもとに戻るために頑張る姿が頼もしいです。ハウルもカッコいいけど実は弱い部分もあって、そんな二人の純愛もいいです。

Rさん:★★★★★

木村拓哉の声がすごく素敵な作品です。特に、ソフィーに恋心を抱いて話しかける時のトーンがぐっときました。火の悪魔のキャラクターも可愛く、ハウルと契約関係だけではない信頼関係を育てていることが伺え、ぐっとくる映画です。

Sさん:★★★★★

不思議な魔法が使われている世界が舞台でワクワクしました。ヒロインの姿がある条件で変わっていくのは面白かったし、ハウルの美しさやカッコよさ、おちゃめなところも魅力的だと思いました。ハウルをはじめソフィーや荒地の魔女といった登場人物がみんな個性的で、おとぎ話の中に入ってしまったようでとても楽しい作品でした。